

国際交流基金助成事業報告書

薬学部 1年次生 徳井龍太郎

はじめに

この度、私は、2019年の3月4日から3月18日の間に、本学の国際交流基金の助成を受けて New South Wales 州の North Coast TAFE kingscliff campus で実践的な英語、オーストラリアの薬学について学び、また、ホームステイにて多くの貴重な体験をしましたので報告いたします。

TAFE でのこと

TAFE (Technical and Further Education) は大学とは異なり、オーストラリアに100校以上ある州立の実践的なことを学べる職業訓練学校です。薬学、調理、コンピュータ、理学療法士など多くのコースを展開しており、図書館、カフェやレストランなど充実した設備を保有しています。TAFE では実社会においてプロとして働いていくための実力を養うことが可能であり、実際に社会で働いている方が専門知識、実践力を強化するために働きながら TAFE に通っている方も多いです。そのため、TAFE では高校生くらいから、私の親以上の年齢の方まで幅広い年齢層の方が学んでいました。



写真1 TAFE

私は、TAFE で English class と Pharmacy class の2つを受講しました。

English class では基本的な日常会話、英単語の発音やオーストラリアの地理、生息動物、文化について知り、またホームステイをする中で新しく知った英単語をゲーム形式で覚えるといったこともしました。楽しみながら、自身の英語力も高めることができたと感じました。

Pharmacy class では、オーストラリアの薬の分類の仕方、有名な薬、薬局、処方箋について知りました。また、実際に薬局を訪問しどのようにして薬が売られているのか、薬剤師とアシスタントがどのように働いているのか見学しました。United Chemist と Amcal という2つの薬局を見学しましたが、Amcal では薬以外におもちゃや、帽子、サンダルなど薬以外の様々なものが売られていた他、血圧を測定する場所もありました。Pharmacy class では、薬局以外にグリフィス大学を訪れることができ、そこで、グリフィス大学が行っている薬学の研究について知り、薬をつくる体験もさせていただきました。



写真2 単語ゲーム



写真3 Amcal



写真4 グリフィス大学

他にも、ライフガードさんからの海で泳ぐときの注意についての授業や、アボリジニの子孫の方からのアボリジニの文化についての授業もありました。最初の週末の日曜日には

Currumbin Wildlife Sanctuary という自然保護区に行きました。多くの動物を見ることができ、コアラを抱っこしたり、バードショーを見ることができました。

また、English class の最終日にはオーストラリアの Pottsville というところにある、St Ambrose Primary School という小学校を訪問して、2人1組となってそれぞれが1つ日本の文化を紹介する機会がありました。そこで、私はペアの方と日本の巻きずしを子どもたちと一緒に作るようになりました。すしをつくるための材料集め、子供たちへのすしの作り方の説明方法を考えたり、すし飯や具の準備などが大変でした。当日は、具の好き嫌いがあったりすし自体が嫌いというこどももいれば、すしが大好きだというこどももいて、いろんな性格のこどもと触れ合えて楽しかったです。また、多くのこどもたちに、日本のすしを楽しんでもらえてうれしかったです。



写真5 アボリジニ文化について学ぶ



写真6 小学校で



写真7 Currumbin Wildlife Sanctuary

ホストファミリーとの思い出

私は、kingscliffにあるTAFEから車で20分のpottsvilleという場所で一人暮らしをしているマケドニア出身のZoranという方の家にホームステイしました。ZoranはTAFEでコンピュータに関する仕事をしていたので、TAFEへはほとんど毎日送り迎えをしてもらいました。初日は、TAFEから家への帰り道にあるきれいなビーチや良い景色がみれる場所へドライブで連れて行ってもらいました。ホームステイ中はTAFEの帰りに3回Zoranに泳ぎに連れて行ってもらい、また最初の週末の土曜日にはByron bayに連れて行ってもらいました。Byron bayに連れて行ってもらったことは特に印象に残っている思い出の一つです。はじめに、Byron bayにある灯台までウォーキングをし、Byron bayのお店が多くあるところで買い物をした後、Byron beachで昼ご飯を食べてゆっくり過ごし、少しの間泳ぎました。そのあとは、Broken headへドライブに行きました。Byron bayの近くに住まれているChris Hemsworth（アベンジャーズ、マイティ・ソー役）さんのご自宅やカンガルーと近い動物を見ることができました。帰りはLennox headという景色が壮大な場所へ連れて行ってもらいました。そこで、少しの間ランニングをしたことも楽しかったです。Zoranには他にもいろいろなスポットへ連れて行ってもらいました。

家では、一緒に映画や、コメディドラマをみたり、コンピュータゲームをして楽しみました。Zoranは過去に日本を観光で訪れたことがあったのでその時の写真を見せてもらったりもしました。



写真8 ホストファミリーの家

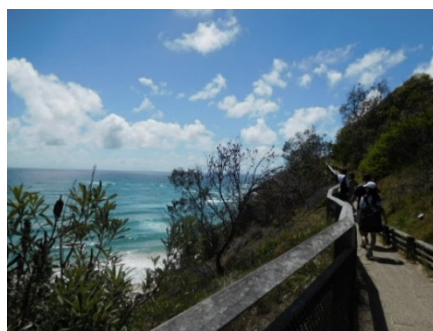


写真9 Byron bay

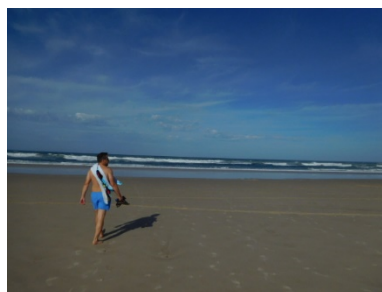


写真10 ビーチ

ホームステイでは、ホストファミリー同士のつながりがあり、時に、他のホストファミ

リーの家にお邪魔することがあったり、送り迎えをしてもらうこともありました。二週目の土曜には、先輩のホストファミリーと買い物に行ったり、そのホストファミリーにカンガルーのステーキを食べさせてもらいました。夜には別の先輩のホストファミリーと食事を楽しみました。

2人の日本人の方とお会いすることもでき、その方々からアドバイスをもらうこともできました。

おわりに

2週間のオーストラリアでのホームステイは私にとって大変意味のある貴重な体験だったと思います。初めての海外だったということもあり、多くの刺激を受けることができました。特に自身の英語が実際にどのくらい通用するかを知れたことはとても良かったと思います。この滞在で得た、英語力やうまくコミュニケーションをとるために大切なことをこれからの日々で高め、活かしていきたいと思います。ホストファミリーのZoranからは、英語以外にも大切な多くのことを学びました。彼と過ごした時間は本当に楽しく、またリラックスできました。また、先輩方もとてもやさしく、英語でうまくコミュニケーションができないときや、私が何か失敗をしたときには助けていただきました。この滞在中でお世話になった方々や、自身の親に感謝してこれからも頑張っていきたいと思います。



写真 11 集合写真